

# ちば里山新聞

(第24号)  
 編集・発行 NPO法人ちば里山センター  
 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148  
 電話 0438-62-8895  
 題 字 倉島 貴浩  
 (ワークホーム里山の仲間たち)

## 第7回里山フェスティバル 開催



### 第7回 里山シンポジウム

2010年テーマ **里山と都市** ～まちづくりと生物多様性の保全～

開催日時 平成22年5月16日(日) 10時～17時  
 会場 和洋女子大学 西館1-4教室  
 内容 座談会・分科会 連続ミニ講演 「都市部の里山・里海・里川は今・・・」  
 主催 里山シンポジウム実行委員会  
 特定非営利活動法人ちば里山センター (社)千葉県緑化推進委員会 千葉県  
 共催 市川市・和洋女子大学  
 後援 松戸市・船橋市・野田市・流山市・我孫子市



テーマ **里山と都市**  
 ～まちづくりと生物多様性の保全～

プレゼンターの講演を受け、会場参加者との意見交換は活発、且つ、大変熱のこもったものとなりました。

また、ミュージカルでは子どもたちの歌声で、会場が満たされ、感動を覚え、涙が出そうだったと参加者からの声もありました。

**参加者は280名**

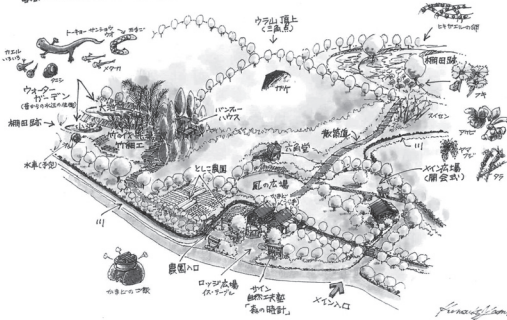
今後も各地域で分科会が予定されています。詳しくは、下記ホームページまで

里山シンポジウム公式ホームページ  
<http://www.satochiba.jp/>

分科会名	テーマ	日時	会場
第12 里山と農業	山林矢農業の保全 復活策を探る	7月11日 13:00～17:00	千葉市中央区 きぼーる
第19 里山と竹林	竹林とセラピーの お誘い 1回目(5回開催予定)	7月24日 13:30～15:30	四街道市中台字 長堀625番地
第19 里山とミツバチ と空中散布	農業の問題で、空 中散布とミツバチ と	未定 2010年10月 ごろ	未定

# 第7回 ちば里山フェスティバル『里山体験』開催

森の時計 自然工夫塾 MAP



## 親子で楽しむ里山体験

開催日時 平成22年5月15日(土)  
10:00~15:00

会場 森の時計・自然工夫塾

内容 竹林整備と竹細工 かまどご飯で昼食  
山菜のフキ狩り

参加費 500円 (保険代等)

主催 ちば里山フェスティバル実行委員会

共催 鋸南町

### 参加者 31名(親子)

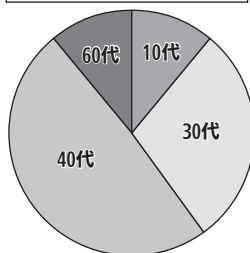
里山体験は初めての参加者が90%でしたが、全ての方が体力的にもちょうど良いプログラムと評価されています。初めての体験にワクワクする子どもたちは竹の伐採から片付けを親子で協力しながら、とりくみました。竹細工では真剣さが伝わり、見守る保護者の方から本当に子どもの楽しむ姿をみて、とても嬉しかった。と感想を頂きました。体験すること体感することの大切さを再確認できた『里山体験』となりました。



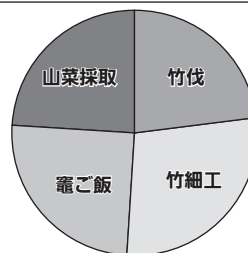
## 参加者アンケート



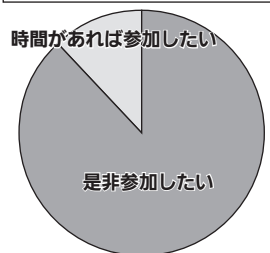
参加者年齢は？



良かったプログラム？



来年も参加したい？



### アンケートコメント

- ・プログラム全体バランスが良かった。
- ・竹伐が良い体験になった。
- ・スタッフ方々に親切にいただき、ありがとうございました。

# 任意団体ちば里山センター解散

平成22年6月12日(土) 任意団体ちば里山センター総会にて、解散となりました。

平成16年より、千葉県里山条例に基づき、里山の保全再生及び広報に努力してきた、任意団体ちば里山センターはその役割を特定非営利活動法人ちば里山センターにバトンを渡すことで解散しました。以後は名実ともに特定非営利活動法人ちば里山センターが千葉県里山条例を基本として、多様な参加（市民・企業・各種団体・行政・大学等）と協働で、市民団体としてその役割を発揮していくこととなりました。

総会では、21年度事業報告並びに決算報告があり、全会一致で承認されました。



会長挨拶  
金親博榮



来賓挨拶  
千葉県農林水産部森林課  
課長 梅山雄二



議長  
北総里山倶楽部代表  
黒澤誠悦

## 伊藤 太一氏 退職



平成16年任意団体ちば里山センター設立依頼、事務局として勤務してきた伊藤太一氏は今総会を持って退職されました。これまでを振り返り、「はじめは右も左も分からない状態でしたが、皆様のおかげで、今では木のこと、山のことも多少分かるようになり、たくさんの人にご縁を頂いたことに感謝しています。ありがとうございました。」と述べられた。これまで、ご苦労様でした。今後のご活躍を祈念します。

## 学習会 開催

### 「生物多様性と物質の循環」

石谷 栄次氏

日時 平成22年6月12日 15:15~16:00 場所 ちば里山センター会議室



皆様が日頃精出されている里山整備活動は、地球規模で話題になっている生物多様性の維持に貢献しています。

本日は、何故森林が生物多様性を豊かにし、物質の循環を円滑にしているかをお話いたします。

森林には多種多様な樹木が生育しており、林間と林縁が形成され、多くの動植物の生活空間となっています。植物は無機物から有機物を作る「生産者」であり、植物を食べる動物が第一次消費者、第一次消費者を食べる動物が第二次消費者となり、ピラミッドのように食物の連鎖が形成されます。森林には、もう一つの「分解者」と呼ばれる土壌動物の食物連鎖があり、遺体を分解して無機化するとともに土壌の理化学性と化学性を改善し、植物の生活に貢献しています。



## ちば里山センター会員団体の[今後の行事予定]



7/3	川のネイチャーゲーム(しろい環境塾)	8/1	第8回国際里山の集い(谷当グリーンクラブ)
7/3・10	田んぼで米作り体験	8/21	カカシづくり
7/10	海の達人	8/24	「森で遊ぼう」
7/17~18	草取りホタル狩り	9/11	学習会 有機農業者のお話 (NPO法人ちば環境情報センター)
7/20~22	原始人キャンプ	9/11~12	カウボーイキャンプ (企画・運営 NPO法人千葉自然学校)
7/24	畦の草取り		
7/31	里山・段々田んぼトレッキング& 陸と水の昆虫探し(上総自然学校)	9/18~20	ネイチャーゲーム養成講座
		9/26	川のネイチャーゲーム(豊富どんぐりの森)

※詳細については、ちば里山センターホームページをご覧ください。  
※お問い合わせ：ちば里山センター TEL：0438-62-8895

# 募 集

～ 企業・団体の皆さまへ～

ちば里山センターでは「里山サポートシッププログラム」に取り組んでいます。

里山・森林づくりは、地域の環境保全や温暖化防止への方策の一つとして大きな期待が寄せられています。

ちば里山センターでは、千葉県のCO<sub>2</sub>吸収量認証制度が開始(H21. 8)されたのを機会に、里山活動や森林整備を志向される企業・団体の皆さまと里山活動団体の連携・協働による里山・森林づくりの協働プログラムの提供や様々なサポート業務を実施しています。

- ◇ 企業と連携して里山活動に取り組みたい「里山活動団体」を募集中です。
- ◇ 里山活動団体と連携して里山活動に取り組む「企業・団体」を募集中です。

問 い 合 わ せ 先

NPO法人ちば里山センター TEL 0438-62-8895 e-mail: info@chiba-satoyama.net

## あ と が き

梅雨のじめじめとした季節に、アジサイの花がひととき美しく咲き誇っています。

皆様の里山活動も空と相談しながらの作業が多くなってきましたね。

NPO法人ちば里山センターでは、無事に総会も終わり、これから新たな活動を考える時期になりました。

皆様と一緒に里山の未来を考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。(AT)